



CNC News No.13

2004.6.9

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ

本庄キャンパス(メインセンター) :8592

鍋島キャンパス(医学サブセンター) :2154

パスワード変更URL

<https://intauth1.edu.cc.saga-u.ac.jp/>

1. 医学部の教職員のメールアドレスの利用
2. ファイル交換ソフトは利用しないように

1. 医学部の教職員のメールアドレスの利用

医学部の教職員の方は、以下のメールアドレスが利用できます。なお、xxxx および yyyy はユーザ ID を表します。

- (1) xxxx@post.saga-med.ac.jp (旧佐賀医科大学の教職員用メールアドレス)
旧佐賀医科大学で利用していたメールアドレスです。このメールアドレスは当面利用可能ですが、できるだけ以下の(2)または(3)のメールアドレスに移行するようにお願いします。(1)のメールアドレスは将来的には廃止する予定です。
- (2) xxxx@med.saga-u.ac.jp (医学部の教職員用メールアドレス)
医学部の教職員が利用できるメールアドレスです。これは(1)と完全に互換性があります。医学サブセンターが発行した(1)と同じユーザID・パスワードを使い、(1)と同じ医学サブセンターのメールサーバ(SMTPサーバはsmtp.med.saga-u.ac.jp, POPサーバはpop.med.saga-u.ac.jp)で読み書きできます。
- (3) yyyy@cc.saga-u.ac.jp (全学の教職員用メールアドレス)
医学部を含めた全学の教職員が利用できるメールアドレスです。メインセンターが発行したユーザID・パスワードを使い、メインセンターの一般・研究用メールサーバ(SMTPサーバとPOPサーバはmail.cc.saga-u.ac.jp)を使います。

2. ファイル交換ソフトは利用しないように

Winnyなどのファイル交換ソフトの利用は、利用者本人にトラブルを発生させるだけでなく、大学全体へ影響を与える問題も引き起こします。ぜひ、各部局等所属の教職員及び学生について、ファイル交換ソフトを利用しないように注意・指導をお願いします。

- (1) 大学の回線を圧迫します。
ファイル交換では、利用可能な容量全体を長時間に渡って占有する傾向があるため、他サービスの通信が滞ります。
- (2) 映画や音楽データなどの著作権を侵害します。
前回のセンターニュースでもお知らせしているように著作権侵害行為の疑いで逮捕者が出ています。
- (3) ウイルス等の悪意あるプログラムに感染します。
ファイル交換ソフトを媒介して感染を拡げるウイルスがあります。また受信したファイルはその表題通りのものとは限りません。情報の破壊や流出を目的とするプログラムも存在します。
- (4) 部外者に公開してはいけないファイルが流出します。
業務などに使用しているPCでファイル交換ソフトを使っていて非公開のファイルが勝手に取られた事例が多数あります。
- (5) 詐欺に騙されやすくなります。
著作権侵害に対する損害賠償の偽請求葉書が出回っています。騙されないためにも思い当たるような行為には最初から関わらないでください。